

こおり暮らし

愛らしく、心込めて舞う

地域の文化継承を祈って――

小野美緒さん(左)、大内菜里さん(右) (伊達崎)



ONO MIO
OUCHI SHIORI

「学年を越えて、みんなで踊れたことも、踊りの後のお茶会の時間も全部楽しかった」と振り返ります。

伊達崎稚児舞保存会で、踊りの練習をしている小野美緒さんと大内菜里さん。現在6年生の二人は、3月で稚児舞の活動を卒業します。

小野さんは姉結香さんの影響で幼稚園児のころから、大内さんは小野さんに誘われて、小学1年生の時に踊りを習い始めました。毎月日曜日の早朝練習。「朝早くて辛い時もあったけれど、互いの存在が支えになった」と振り返ります。

「衣装を着ると、ウキウキする」と話す大内さん。小学校の卒業アルバムでは、大好きな稚児舞の袴を身につけて、思い出の一枚を収めました。「この衣装を着て、お化粧をすると、ついついはいしゃいじやう」と小野さんも目を細めます。

今年度の稚児舞を披露する祭礼行事は、コロナ禍で全て中止に。「最後の晴れ舞台が叶わなくて残念だったけれど、最上学年になるまで二人で続けられて良かった」と口を揃えます。「伊達崎地区は人数が少ない分、団結しやすいと思う。大切な踊りの文化をもっと広めてほしい」と後輩にエールを送りました。

【今月の表紙】

「日の目を見せてあげたいんです」と地域の方から一本の電話が。コロナ禍で晴れ舞台が叶わなかった稚児舞保存会の子どもたちを励ましたいというお話でした。久々の衣装に目を輝かせて、はしゃぐ子どもたち。笑顔があふれ、無邪気な歓声が響き渡っていました▼震災から10年。感慨深く思っていると、突然の大きな余震。時々めげそうになることもあるけれど、幸せは途切れながらも続くもの。明るい未来へ向かって、ともに歩いていきましょう (愛莉)

◆人口 (前月比) 2月1日付

人口	計	11,543人	(-25)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,555人	(-5)
	女	5,988人	(-20)
世帯数		4,616世帯	(-1)
転入	24人	出生	5人
転出	23人	死亡	31人

◆町税納付は口座振替を!

町税の納付は、納め忘れの心配がいらぬ「口座振替」が便利です。税務住民課でも申し込みができます。

☎ 税務住民課 収納係
☎ 582-2114

◆住民票/戸籍/印鑑/税証明/マイナンバーカード受取・申請・更新窓口延長 (毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日下午5時までに税務住民課 (☎ 582-2114) へ要予約。